



中谷 吉彦 氏

立命館大学 研究部長・教授。松下電器産業で32年間、研究開発部門や経営企画部門に勤務。2004年に同社から現職へ転身。

## 実践を通じ「人間性」を磨くのが講座のコンセプト

### プランナーに大切な資質とは「素直さ」

本講座のカリキュラムで特長的なのが、大学の先生からシーズを聞き出し、それを咀嚼してビジネスプランを立てる実践形式の授業です。事業化できそうな研究の種（シーズ）を見つけるには、相手から情報を引き出すコミュニケーション力が必要。何事にも前向きで素直、オープンマインドで謙虚な人には、自然と情報が集まります。素晴らしいプランナーの資質とは、この人のために一肌脱いでやろうと思わせる人間性のこと。そういう人間的な魅力を持ったプロデューサーを養成するのが本講座のコンセプトです。

### 「結合の手」をたくさん持つ人が勝ち

事業化を成功に導くキーワードは「コネクト」です。単独ではイノベーションが無理でも、シーズとシーズ、人と人を結びつけることで新しい価値が生まれ、新たな事業が創造されます。そういう化学反応を起こせる「結合の手」をたくさん持っている人は、社会を元気してくれます。無から有を生み出す意欲のある人に、ぜひ受講してもらいたい。多様な分野から選抜された受講生たちは、活気ある異業種交流の輪を形成します。本講座を通じて構築された水平・垂直の人間脈は、今後のビジネスで大きな財産となるはずですよ。



坂井 貴行 氏

関西ティーン・エル・オー株式会社取締役。関西の草分けTLOとして、受講生と研究者を結ぶコーディネート業務を担当。

## 実践と人脈づくりの絶好の「場」

### 受講生と研究者の橋渡し役

受講生のニーズにマッチする大学の研究者をご紹介します、ヒアリングの時には同行してサポートを行っています。ヒアリングで大切なのは、素直に研究者の話聞くこと。事業化の実現には、専門の知識よりもやる気や熱意の方が重要です。産学連携の鍵を握るのは、「人のつながり」。大学の先生に熱意があり、事業化しようとする企業担当者にもリスクを取る覚悟がある、そういう人間的つながりが何より大切。大学は敷居が高いと思いついでいる人が多いのですが、「大学は使える頭脳」であることを理解してもらえたらと思います。

### 本気の人とは一生のお付き合いでサポート

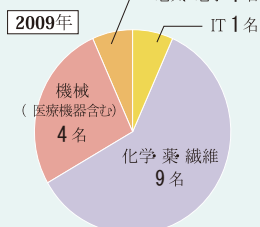
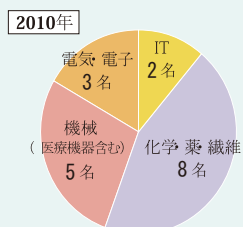
本講座は、実践勉強と人脈づくりの絶好の場です。受講をきっかけに視野が広がり、相談できる人が社外に増えます。卒業で終わりではなく、その後のビジネス上の財産として大いに活用してください。私たちが講座で知り合った受講生とは、卒業後も密な連絡を取り、技術情報の提供や補助金申請のサポートなどを行っています。ビジネスを立ち上げる覚悟を持った人なら、徹底的にサポートをしますし、一生お付き合いをしていくつもりです。

「研究を事業化するプロデューサー養成講座」についてのお申し込み・お問い合わせ先

Tel : 06-6263-9220 E-mail : kfo-info@knowledge-frontier.jp

### 「研究を事業化するプロデューサー養成講座」受講者状況

■ 産業分類別受講者数



■ これまでの受講者数

2006年から2010年までに5期、合計6回開催し、84名（大手企業 47名、中小・ベンチャー 37名）が受講しています。



財団法人大阪市都市型産業振興センター  
 おおさかなレッジ・フロンティア推進機構  
 〒541-0053  
 大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館6F  
 Tel 06-6263-9220 Fax 06-6263-9222  
 E-mail kfo-info@knowledge-frontier.jp  
 http://www.knowledge-frontier.jp/